

新型コロナウイルス感染症対策事業について

総額約 **3.6億円**
(3億5,889万1千円)

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などを活用し、コロナ禍の影響を受けている市民生活や地域経済を支援するための事業を実施します。《予算措置：令和3年第1回鶴ヶ島市議会臨時会（5月13日）》

臨時交付金活用事業

ポイント還元 × クーポン券発行事業

(1億7,543万8千円)

『市民生活と事業者を支援します！』

PayPayを活用したポイント還元事業を実施し、市民生活の支援、事業者の支援に加え、新しい生活様式（非接触型決済）への対応を推進します。

- ・実施予定時期：8月（一か月間）
- ・ポイント[pt]付与率 **3.0%**（上限3,000pt/回、15,000pt/期間）
- ・対象店舗：市内中小事業者（大型店・チェーン店・コンビニなどは対象外）

『高齢者の生活を支援します！』

高齢者の中にはPayPayを利用できない方が一定数いることが想定されるため、上記ポイント還元事業の代替策として『紙のクーポン券』を市内在住の **65歳以上の高齢者**へ配布し、高齢者の生活を支援します。

- ・実施予定時期：8月1日～12月31日
- ・クーポン券の額 一人あたり **3,000円分**（500円×6枚つづり）
- ・対象店舗：市商工会会員事業者（非会員でも市内に事業所がある場合は可）

自治会・地域支え合い協議会活動の支援

(3,710万8千円)

『地域における活動を支援します！』

安心して地域活動を行えるよう、自治会及び地域支え合い協議会に対し、新型コロナウイルス感染症対策に必要な換気設備の整備経費、消毒液や空気清浄機などの購入費を補助します。

- ・対象団体：自治会（80団体）、地域支え合い協議会（8団体）
- ・補助率：10/10
- ・上限額：50万円又は20万円

『地域の支え合い活動を支援します！』

感染症対策の観点から、鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会の活動拠点である鶴ヶ島第二小学校南校舎の1階トイレの改修を実施します。

高齢者の訪問支援

(511万7千円)

『高齢者の生活を支援します！』

要支援・要介護認定を受けていない **75歳以上の高齢者**の実態把握調査の結果に基づき、生活支援員や保健師などが高齢者を戸別に訪問し、必要な支援につなげます。

- ・生活支援員を増員（1名⇒4名）して訪問体制を強化

小・中学校体育館トイレの改修

(9,852万9千円)

『児童・生徒の学校生活を支援します！』

感染症対策の観点から小・中学校の体育館トイレの改修を実施することにより、児童・生徒の安心・安全な教育環境を整備し、学校開放時などにも市民が安心して学校施設を利用できるようにします。

- ・市内全小・中学校（13校）の体育館トイレの洋式化・床等の改修工事

PCR検査・抗原検査費用の助成

(630万円)

新型コロナウイルス感染症の **PCR検査や抗原検査費用（自己負担分）**を助成します。

《対象者・上限額》

- ・症状があり医師が必要と判断した方又は濃厚接触者：3,000円
- ・新規の高齢者施設入所者：20,000円[PCR検査]
7,500円[抗原検査]

感染症対策の備品・消耗品の購入

(3,639万9千円)

① 子ども・子育て関連事業や子育て関係施設に対し、マスクや消毒液の購入などの感染症対策に必要な費用を補助します。

- ・1事業・1施設あたり15万円～50万円

② 市内各公共施設の出入口にサーマルカメラを設置し、市民が安心して、より快適に各施設を利用できるようにします。

- ・サーマルカメラシステム機器（タブレット型）の購入（21施設に23台）